

N A M I E

広報なみえ

今月の表紙

紅葉する桜並木

(請戸川リバーライン 11月13日撮影)

- 2 帰還者インタビュー
- 3 49年ぶり 新嘗祭献穀米
- 4 第52回浪江町功労者表彰式
- 6 まちのわだい
- 8 みんなの鳥獣対策
- 10 まちのニュース
- 14 保健だより
- 16 空き家・空き地バンクについて
- 17 まちからのお知らせ
- 32 さあ行くべ！つしま肉まつり開催／出張！撮れたて写真館

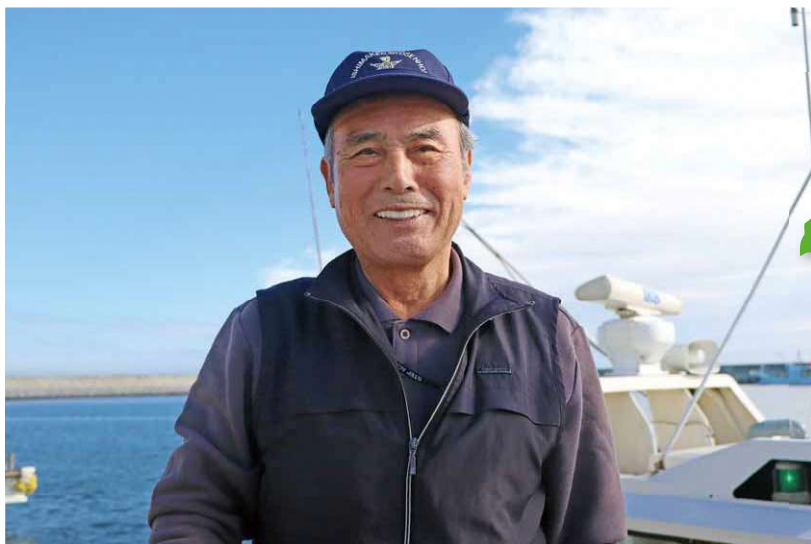
12

2024年令和6年
No.707

浪江へ おかえりなさい

浪江

高野 一郎 さん



相馬双葉漁業協同組合浪江地区代表、浪江行政区域長。
平成30年に帰還し、現在は幾世橋地区で暮らしながら浪江漁港で漁師を続けています。

守った船と 浪江で生きる

キラキラと輝く水面の光を浴びながら、高野一郎さん（77）の操縦する「第11高栄丸」が漁を終えて無事に港に帰ってきました。今日の水揚げはヒラメです。「魚とりは楽しい。努力すればするほど魚がとれる。このやりがいがあるから、歳をとっても続けられる」。高野さんにとっては何度漁を重ねても、浪江の海の輝きが褪せることはありません。

流された船との再会

この生きがいを奪ったのが震災でした。津波で自宅を失い、流された船の行方も分からぬまま、避難先を転々とする日々。何よりつらいのは、スーパーで買った魚の味がしないこと。それまで食卓に並ぶのは、自分で釣った新鮮な魚ばかりでした。「買った魚をうまくと思ったことは一度もなかった。避難して初めて、自分たちはせいitくなもの食べていたんだと分かった」

18歳で家業の漁師を継ぎ、生まれてから一度も浪江を出たことがなかった高野さん。故郷への思いが募る中、周囲から伝え聞いた一

言に驚きました。

「流された船は田んぼに残っている」

漁船は大きく壊れることなく、港から2キロメートルほどの田んぼにあるというのです。話を確かめるため、一時立ち入り許可を得て、避難指示下の浪江に入りましit。すると話の通り、がれきが散乱する田んぼの中に、自らの船を見つけました。

「よく無事で残った」

万感あふれた船との再会。「自分には漁業しかない。修理してまた乗りたい」と決意し、宮城県塩釜



ヒラメを水揚げする高野さん

市の工場で修理を終え、平成30年には震災後初となる7年ぶりの浪江での出初式を迎えました。その後、競りが再開されるのは令和2年になってからのことでした。

「浪江は落ち着く」

高野さんは平成30年、浪江に帰還しました。浪江地区は災害危険区域に指定され居住できないしながら、幾世橋地区で妻と暮らしながら、漁港に通っています。「浪江での暮らしはやっぱり落ち着く。漁師をしている限りは近くにいたい」。やわらかなほほ笑みを浮かべ、帰還後の穏やかな生活を振り返ります。

一方、浪江町の課題については「試験操業の影響で月12回しか漁ができない。震災前のように自由に漁に出たい」と、漁業の再生を願いながら、限られた条件下での漁を続けています。

49年ぶり 新嘗祭献穀米



献穀者の半谷さん。献穀した精米「天のつば」を手に

令和6年^{にいなめさい}新嘗祭に、酒田地区の農家・半谷啓徳さんの育てた米が献穀されました。新嘗祭は毎年11月23日に天皇陛下が新穀を神々に捧げ、五穀豊穡と国家の安寧を祈る宮中祭祀です。福島県からは今年、浪江町と鏡石町から2人の献穀者が選ばれ、浪江町からの献穀は昭和50年（刈宿地区）以来49年ぶりとなりました。

半谷さんは、就農6年目の若手農家です。令和元年、会社員を辞め家業である農業を継承しました。

就農のきっかけは、まだ原発事故の避難指示が解除されず、人が住めない状況の故郷で、田んぼの再生を信じ、ひたむきに米の栽培に取り組む父・好啓さんや、近所の皆さんの姿を見たことでした。

半谷さんの水田のある「酒田地区」は、平成26年から地元の農家の皆さんが米の実証栽培に取り組み、原発事故後、初めて町内で米の収穫が行われた場所です。長期にわたり使用されなかったため水路が荒廃、水田に水を引くことができず、田んぼ近くに井戸を掘って水源を確保するなど、実証栽培は苦労の連続でした。「田んぼを守り、米作りの再開に向けて頑張る地元の人や父親の姿を見たとき、自分も農業をやってもいいかなと思いました。」と半谷さんは当時を振り返ります。

半谷さんは会社員を辞めた後、県主催の新規就農プログラムで農業を学び、令和元年、本格的に酒田地区での米栽培をスタートしました。現在の栽培面積は10ヘクタールで、大手牛井チェーンに直接出荷するなど、安定した生産を続けています。

また、町内の酒蔵「鈴木酒造店」の日本酒「磐城壽」にも、半谷さんが生産したコシヒカリが使われています。

米農家の誉である新嘗祭献穀に選ばれたことについて、半谷さんは「自分は、まだ就農6年目であり、自分でいいのか？という思いはありましたが、一生に一度しかないと思い、引き受ける決心をしました。献穀をしたことが、これからの浪江町の農業の発展につながってほしいと思います。」と話されています。



酒田地区で米の実証栽培に取り組んだ父・半谷好啓さん（平成26年）



献穀米収穫（令和6年9月24日）



新嘗祭献穀者御会釈（令和6年10月21日・皇居）

浪江町の農業について

町の主要産業だった農業は、長期避難による農地の荒廃、人口減少、生産者の高齢化などの課題を抱え、現在の水稲作付面積は、約300ヘクタールとなっていますが、意欲ある営農者の皆さんによって年々増加を続けており、新たな特産品（玉ねぎ、トルコギキョウなど）も次々に生まれています。今後、更なる農業の発展に向けて、現在整備中の大規模畜産施設との耕畜連携を目指しています。

この度の新嘗祭献穀の名誉は、町の誇りであり、真摯に復興に取り組む生産者の皆さんの励みになるものと期待しています。

功績をたたえて 第52回浪江町功労者表彰式



受彰者代表 渡邊敏行さん

11月3日（文化の日）、浪江町功労者表彰式が如水で行われました。

式では、町政発展など各般にわたり貢献された皆さんや町の復興・再生などに尽力された皆さん、町などに援助をいただいた皆さんが表彰され、受彰者代表の渡邊敏行さんから謝辞が述べられました。

受彰者は次のとおりです。

特別功労表彰

（敬称略）

多年にわたり、双葉地方広域市町村圏組合消防本部消防吏員として消防行政に尽力され、瑞宝双光章を受章されました。

● 渡邊 敏行（北幾世橋）

（瑞宝双光章受章）

多年にわたり、小中学校教諭及び学校長として学校教育の振興発展に寄与され、瑞宝双光章を受章されました。

● 門馬 孝義（権現堂）

（瑞宝双光章受章）

多年にわたり、小学校教諭及び学校長として学校教育の振興発展に寄与され、瑞宝双光章を受章されました。

● 門馬 洋二（請戸）

（瑞宝双光章受章）

多年にわたり、小中学校教諭及び学校長として学校教育の振興発展に

寄与されました。また、退職後は教育長として本町の教育行政に尽力され、瑞宝双光章を受章されました。

● **志賀 資隆**（川 添）

（瑞宝双光章受章）

多年にわたり、小中学校教諭及び学校長として学校教育の振興発展に寄与され、瑞宝双光章を受章されました。

● **小丸 武恒**（両 竹）

（瑞宝双光章受章）

多年にわたり、小中学校教諭及び学校長として学校教育の振興発展に寄与され、瑞宝双光章を受章されました。

● **岸 眞**（加 倉）

（瑞宝双光章受章）

多年にわたり、浪江町農業委員会委員として農業の振興発展に尽力されました。

● **若月 芳則**（立 野）

（浪江町農業委員会委員21年7か月）

功 勞 表 彰

（敬称略）

多年にわたり、行政区長として本町地方自治の振興と町勢の発展に貢献されました。

● **今野 義人**（赤宇木）

（赤宇木行政区長19年）

多年にわたり、浪江町農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員として農業の振興発展に貢献されました。

● **紺野 宏**（南津島）

（浪江町農業委員会委員12年11か月、農地利用最適化推進委員3年）

東日本大震災発災以来、浪江町民を物心両面から励まし、浪江町に多額の金品を寄附されました。

● **菊地 武**（藤 橋）

復興功勞表彰

（敬称略）

団体立ち上げ以来、帰還者・移住

者を問わず新たなコミュニティの形成や町民主導のイベントを開催するなど、住民交流の活性化と町民の復興意欲の向上に大きく貢献されました。

● **任意団体なみとも**

代表

小林 奈保子（権現堂）

善 行 表 彰

（敬称略）

多年にわたり、行政区長として本町地方自治の振興と町勢の発展に貢献されました。

● **佐々木 庸太郎**（権現堂）

（8区行政区長12年）

● **末永 一郎**（赤宇木）

（手七郎行政区長12年）

町内の環境整備のため、浪江町に多額の金品を寄附されました。

● **双葉グリーン土木(株)**

代表取締役

室原 泰仁（牛 渡）



吉田町長から賞状を受け取る小林奈保子さん

● **横山建設(株)**
代表取締役社長

佐藤 祥一（幾世橋）

多年にわたり、浪江町消防団員として職務に精励され、消防防災行政の向上に尽力されました。

● **掃部関 芳文**（棚 塩）

（消防団歴24年）

● **柴 清明**（井 手）

（消防団歴23年）

問 総務課秘書係 Tel. 0240(34)0239

9/17
(木)

なみえ創成小 警察官と安全マップづくり

「令和6年度安全マップづくり」を実施し、浪江駅から浪江町役場までのルート上の危険箇所を地図にまとめました。

双葉警察署浪江分庁舎の署員を講師に、町を歩きながらタブレット端末で危険箇所を撮影しました。

「フェンスが倒れそう。」「横断歩道がない。」「ブロック崩れている。」など、町の危険を確認しました。



安全マップづくり

10/2
(水)

なみえ創成中 かぼちゃで調理実習

かぼちゃを使った調理実習を「自立学習の時間」で行いました。

石井農園の協力の下、今年5月から幾世橋の畑を借りてかぼちゃ栽培をはじめ、9月に収穫しました。

今回のメニューはかぼちゃを練り込んだみたらし団子と、かぼちゃプリンです。生徒たちは手際よく調理し、見事完成。小中学校の職員にも振る舞い、みんなでおいしくいただきました。

浪江町の特産品を深く知り、おなかも満足の学習となりました。



団子に形成!

9/24
(木)

「おれんじはあと」 認知症支援チームが発足しました

認知症の人と家族を地域で支援するため見守り活動などを行う浪江町の支援チーム「おれんじはあと」が発足しました。

全国で広がる取組「チームオレンジ」※の一環で、町内の施設を定期的に訪問することで小さな変化を共有し、見守りの輪を広げることが目指します。

現在のメンバーは、有志の町民のほか、民生児童委員、NPO法人コーヒータイム、地域包括支援センター、生活支援コーディネーターの皆さんが加入しています。

9月24日(木)には、チームの皆さんが町内の金融機関と双葉警察署浪江分庁舎を訪問し、発足報告をしました。

これからも訪問を続け、チームや認知症への理解を広めていきます。



チームの皆さん

※チームオレンジとは、近隣の認知症サポーターがチームを組み、認知症の人や家族に対して早期から生活面の支援等を行う取組です。全国に1,000以上のチームがあり、傾聴ボランティアや見守り活動等それぞれ要望に沿った活動を行っています。



浪江町公式
フェイスブック



浪江町公式
インスタグラム



浪江町公式
エックス



なみえ
チャンネル



なみえ創成
ブログ

10/30
(水)

道の駅に作品展示中

第14回こどもの笑顔フォトコンテスト 表彰式

「第14回こどもの笑顔フォトコンテスト」の表彰式がふれあい交流センターで行われ、吉田栄光町長から入賞された皆さんに賞状と副賞が贈られました。

今回は61点の作品の応募があり、15作品が入賞しました。

応募写真は12月26日(休)まで、道の駅なみえに展示されています。



入賞者の集合写真



最優秀賞の賞状を受け取る神谷篤さん

10/13
(日)

全国のマッスル集合！

第5回福島ッスル

全国の筋肉自慢が集い力を競う大会「第5回福島ッスル」(浪江町商工会主催)が道の駅なみえで開かれました。

この大会は、震災から不屈の精神で立ち上がる浪江町を「超回復の聖地」と称して2021年から始まり、今回は過去最多の約80人がエントリーしました。腕立て伏せや電気自動車を手押しするレース「マッスルゼロカーボン」など全5種目で競い、会場は熱気に包まれました。



10/17
(木)

中西好信さん(田尻)

百歳賀寿のお祝い

10月9日(休)、中西好信さん(田尻)が満100歳のお誕生日を迎えました。

賀寿を記念して10月17日(休)に伝達式を行い、浪江町から賀寿賞状とお祝い金を、県から賞状と記念品を贈呈し、長寿をお祝いしました。

これからも益々のご長寿をお祈りいたします。



満100歳を迎えた中西さん

みんなの鳥獣対策

令和4年度に小野田地区では、人が管理できず、サルをはじめとした動物を引き寄せる果樹を選定し、伐採しました。その伐採前後の状況を踏まえ、小野田行政区長の植田勝明さんからお話を伺いました。



町内で目撃されたサル

Q 果樹伐採の前後でどのような変化を感じましたか。

以前と比べればサルの目撃は減っていると感じます。ただし、サルは賢いです。一度食べ物のある場所を覚えたら、伐採後も様子を見に来ます。

伐採後は一旦サルを見かけなくなりますが、放っておくと戻ってきます。

Q 伐採果樹を選ぶ際にどのような点に注意しましたか？

日当たりが良く、風が当たらない場所がサルが集まりやすいと感じます。伐採する際は、こうした場所を優先的に選定しました。

また、伐採後に畑の野菜へ被害が移る可能性がある中で、周辺の作物も守るための自衛策を組み合わせることが大切です。

組み合わせが
大切

伐採し減らす・畑を囲う・追い払う

サルの被害減らすには

Q 果樹を伐採するだけでは問題解決にはならないということですね。
どのような自衛策を併用すべきだとお考えですか？

まずは、伐採と併せて柵やネットを使って畑を守ることが大切です。加えて、見つけたら追い払うことも重要です。見つけて何もしない人に慣れてしまいます。また、餌付けを防ぐための啓発も必要ですね。

実際に見たことがあるのですが、通りすがりの人でサルに食べ物を与える人がいました。それが原因でサルが人を恐れなくなり、被害が増えることもあると考えます。

Q 花火などの追い払い道具も使っていると聞きました。効果はどのように感じていますか？

花火は有効ですよ。役場の花火は大きな音があるので、鳴らすと一時的に逃げます。

ただし、同じ場所でも何度も花火を使っていると、サルが音に慣れてしまい、徐々に効果が薄れてきます。追い払うためには、使った後に追いかける必要があります。

何度か追い払えば、顔を覚えられ

て、花火を打つ前にサルが逃げていくようになります。役場で花火を配布しているので、必要があればそれを活用するといいですね。

Q 新しく地区に移住してきた人にアドバイスはありますか？

サルは賢いので、まずは食べ物やゴミを外に出さないようにすることが基本です。

サルが現れたら、見かけ次第すぐに追い払うのが大切です。

サルとの共存が求められる場所なので、彼らの行動を理解しながら、生活を工夫していくことが必要です。

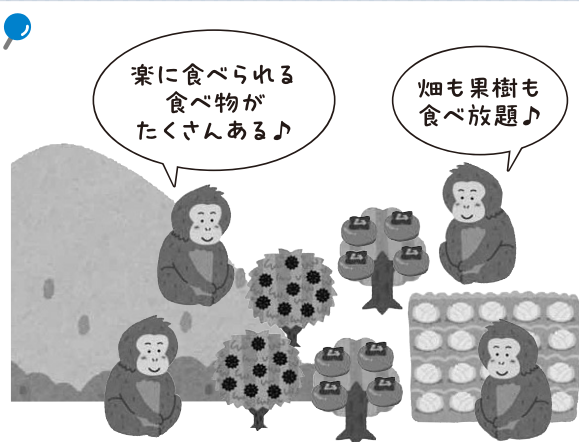
鳥獣被害のご相談は
ウェブからでもできます



連絡用
フォーム

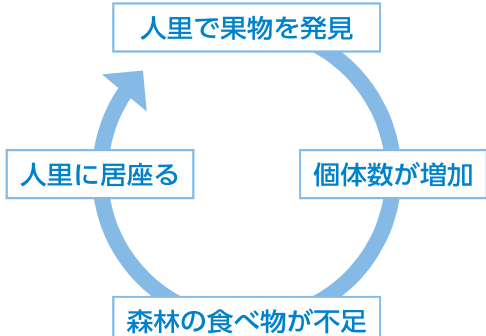


被害状況
確認フォーム



花火でサルを追い払う様子

被害拡大の悪循環



なぜサルは人里で増える？

サルが人里で被害を増やす理由

- 山で手に入れるエサよりも、人里の果樹や野菜は栄養価が高い
- 栄養を得ることで毎年出産できるようになり、個体数が増える。出生1年以内の死亡率も50%→20%に低下する
- 人里に停滞する群れは人に慣れ、より簡単に多くのエサを確保できる場所を選ぶ

追い払い花火配布中



農林水産係では追い払い花火を無償で配布しています。また、初めての人向けに年1回、講習会も実施しています。講習会以外でも、個別対応できますので、追い払いをしたい人は農林水産課までご連絡ください。
※追い払い花火の使用にあたり同意書の記入をしていただきます。

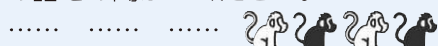
枝打ちも効果○

果実部分がなければ、サルはよってこなくなります。枝打ちと果実の撤去のみでもサル対策は可能です。実際に実施した人によると、目撃がなくなり、また登られて枝を折られる心配もなくなったそうです。



町では有害鳥獣対策に取り組む皆さんをサポートしていきます。

皆さんの鳥獣対策がありましたら、ぜひお話を聞かせてください。



問 農林水産課農林水産係
TEL 0240 (34) 0246

農林水産課の有害鳥獣対策を紹介

防護柵の貸与（出荷を目的とした農地に限る）

追い払い花火の配布

鳥獣被害に関する勉強会



町ホームページでもご覧いただけます

地域おこし協力隊員を紹介します



企画財政課所属

ふるやま ひろあき
古山 宏明

出身 伊達市
着任日 令和5年4月1日

自分のSNSで町の魅力を紹介したり、地域のサロン訪問、なみえ創成小学校での英語教室、ニューススポーツ体験会、牛渡・樋渡地区での防災活動などを行っています。

コロナ禍を機に移住を考え、地域おこし協力隊員になりました。前職はブライダルプランナーで、人の話を聞くことにやりがいを感じます。よろしくお願いします。



農林水産課所属

あさやま すばる
浅山 昂

出身 埼玉県越谷市
着任日 令和6年4月1日

東京農業大学大学院を卒業後、浪江町での新規就農を目指して協力隊員になりました。町内の農家を訪問して話を聞いたり、農作業を手伝うなどして浪江の農業について勉強しています。

大学の活動で訪れる中で浪江に親しみを感じ、「浜通りの農業をなんとかしたい」と思ったことが移住のきっかけです。よろしくお願いします。



企画財政課所属

たてだ たくひろ
館田 卓宙

出身 神奈川県相模原市
着任日 令和6年5月1日

特技の文章を書くことを活かしたリーフレット作成や、町の伝承をとりまとめたり、浪江を題材にした小説を執筆しています。小説では、自分の視点から見た浪江の暮らしを描いています。

学生時代から地方創生に興味があり、協力隊員になりました。浪江町の「ゼロからのまちづくり」という点は他の地域にない特性だと思います。よろしくお願いします。



企画財政課所属

みやざき こうへい
宮崎 晃平

出身 浪江町
着任日 令和6年10月1日

東京と千葉でフリーランスとして映像制作の仕事をしていました。映像を活動の軸にしつつ、他に何かできることを探しています。

浪江町には今後移住者が増えると思います。まずは移住の一手手前として、町を訪れる人が増えるような取り組みや、「浪江で協力隊をしたい」と思う人を増やしていきたいです。よろしくお願いします。

産業振興課所属の地域おこし協力隊紹介については、令和5年8月号の広報なみえに掲載しました。



畜産施設管理運営者との協定締結

☎ 農林水産課農政係 ☎ 0240(34)0245

町が棚塩地区に整備中の畜産施設の管理運営者に「シャインコースト株式会社」（浪江町）が決定し、8月28日(水)、吉田栄光町長と紺野宏社長が「畜産施設の管理運営に関する協定」を締結しました。

管理運営者の決定については、7月にプロポーザル審査を実施し、同社が選定されました。

【協定内容】

- (1) 施設整備に向けた積極的な参画
- (2) 施設完成後の健全な管理運営
- (3) 人材の確保・育成
- (4) 地域住民の優先雇用
- (5) その他必要と認める事項



吉田町長(左)と紺野社長

復興に向けたまちづくり 東京で講演

問 市街地整備課F-REI立地室 Tel 0240(23)6927

成井祥副町長は10月1日(火)、スタートアップ支援や地方創生をテーマにしたイベント「MUSUBU! JAPAN DAY」(金融庁主催)にあわせ、町の復興への取り組みを東京都で講演しました。

ゼロカーボンシティの推進や中心市街地の再生、福島国際研究教育機構(F-REI)の立地を踏まえたまちづくりなどについて、海外招待者を含むスタートアップ関係者や投資家などの参加者に説明しました。



講演した成井副町長

「PPP・PFIフォーラム in なみえ」が開催されました

問 市街地整備課F-REI立地室 Tel 0240(23)6927

東北PPP推進連絡協議会が主催の「PPP/PFIフォーラム in なみえ」が10月3日(木)、秋桜アリーナ(浪江町地域スポーツセンター)で開催されました。「公民連携による地域経営」をメインテーマに、基調講演や事例報告などが行われました。また、有識者や地元のまちづくり関係者を交えたパネルディスカッションも行われ、浪江駅西側地区の公民連携まちづくり事業の方向性などについて意見を交わしていました。

町では、多様な主体が共生する持続可能なまちづくりの実現を目指し、浪江駅西側地区を「公民連携まちづくりエリア」と位置づけ、「まちづくりアイデア」を募集するなど、町民や民間事業者などと力を合わせ、地域の価値創造、魅力向上に取り組んでいます。



パネルディスカッションを行う参加者

※ PPP (Public Private Partnership) とは、公共施設建設、維持管理、運営などを行政と民間が連携して行うことにより、民間の創意工夫などを活用し、財政資金の効率的使用などを図るもので、指定管理者制度や包括的民間委託、PFI (Private Finance Initiative) など様々な方式があります。

令和6年度浪江町消防団秋季検閲式

問 総務課防災安全係 Tel 0240(34)0229



秋季検閲式の様子

10月6日(日)、秋桜アリーナ(浪江町地域スポーツセンター)において、浪江町消防団秋季検閲式が行われました。

雨天のため屋内開催となったこの日は、町内外から全7分団約80人の団員が集合し、閲団・分列行進に臨みました。

検閲式では、表彰伝達及び団長表彰も行われ、団長表彰では、功績章に9人、精勤章に8人が受章されました。

東北大学で浪江町の復興について講義

問 企画財政課企画調整係 Tel 0240(34)0240

成井祥副町長は10月17日(木)、東北大学で学生に向けた「浪江町の東日本大震災と東京電力福島第一原発事故からの復興への取組」と題して講義を開き、震災と原発事故からの復興への取組について説明しました。

講義は、町と東北大学の連携協定に基づくもので、80人を超える学生が参加しました。学生たちは90分間、熱心に耳を傾けていました。

参加した学生からは、中心市街地の整備や浪江産水素の活用、福島国際研究教育機構（F-REI）などの取組に非常に興味を持った、浪江に行ってみたくなったなど様々な感想をいただきました。



学生に講義する成井副町長

商工会会員向けF-REIセミナーを開催

問 市街地整備課F-REI立地室 Tel 0240(23)6927



F-REIセミナーの様子

福島国際研究教育機構（F-REI）について学ぶ商工会会員向け「F-REIセミナー」が10月20日(日)、浪江町役場で開催しました。

13人の会員の皆さんが参加し、F-REI国際・産学官連携推進課長の村山香さんが「F-REIの事業」を説明したほか、市街地整備課・伊藤浩二主幹が「浪江国際研究学園都市構想タウンセンター形成の取り組み」を説明しました。

参加者からは「説明が解りやすく概要が理解できた」、「今後具体的な形になることに期待」などのご意見がありました。F-REIに関するセミナーは今後も開催する予定です。

浪江駅周辺整備事業が始まりました

問 市街地整備課計画係 Tel 0240(34)0227

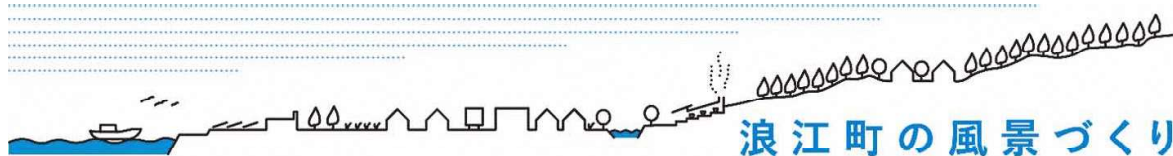
浪江駅周辺整備事業の起工式が10月21日(月)、整備予定地の権現堂地区で行われ、関係者が出席しました。起工式では、成井祥副町長が「中心市街地全体の再生に向けた大きな足がかりになる」と期待を込めたあいさつを述べました。出席したUR都市機構の石田優理理事長や、横山建設株式会社の佐藤祥一社長らとともに、鍬入れを行いました。

この事業は、浪江駅を中心とした約11.6ヘクタールを事業区域とし、建築家・隈研吾さんが設計を行い、浪江駅東西自由通路、交流施設、商業施設などを整備します。

駅から商業施設までをおおう、「なみえルーフ」と名付けたダイナミックな大屋根の下に町民が集う空間を設け、にぎわいある町づくりを目指します。



起工式で鍬入れする関係者



浪江町の風景づくり

第2回 浪江町景観づくり住民ワークショップを開催

問 市街地整備課計画係 Tel 0240(34)0227

これからの浪江町の景観づくりについて考える住民ワークショップを10月27日(日)、町内で開催しました。

午前には浪江駅周辺をまち歩きし、現在の町並みを見ながら、イメージ図で浪江駅周辺整備事業について町の職員が参加者に説明しました。

午後は2グループに分かれて、まち歩きの中で気づいたことを話し合い、これからの町の景観をどのようにしていきたいか、どんなことに取り組めるかについて考えました。

[町ホームページ](#)

今回いただいた意見を踏まえ、町では景観計画の策定に取り組んでまいります。

ワークショップの詳細は町ホームページをご覧ください。



浪江駅周辺をまち歩きする様子

まちづくりアイデアを発表 第2回公民連携セミナー

問 市街地整備課F-REI立地室 Tel 0240(23)6927

11月5日(火)、公民連携セミナー(第2回)を秋桜アリーナ(浪江町地域スポーツセンター)で開催し、浪江駅周辺のまちづくりについて意見を交わしました。

事業者や町民など約90人が参加しました(オンライン参加含む)。7~10月に募集した「浪江駅西側地区公民連携まちづくりアイデア提案」の提案者による発表を中心に行いました。



第2回公民連携セミナーの様子

アイデア提案では、健康やスモールモビリティ、教育、コミュニティFMなど10件の提案をいただきました。提案発表後には、提案者と参加者同士で意見を交わす姿が見られ、充実したセミナーとなりました。

町では、来年1月に第3回セミナーを開催し、今回の提案を踏まえた浪江駅西側地区のコンセプトやゾーニング案を町民や事業者の皆さんに提示し、意見交換を行う予定です。

権現堂地区で防虫剤を散布

問 住民課除染環境係 Tel 0240(34)0228

10月2日(水)、権現堂地区の住民やボランティアの皆さん13人が、地区内に防虫剤を散布する取組を行いました。

2つのグループに分かれ、それぞれ1台ずつの防虫剤噴霧機を手で押しながら、道路の側溝など、害虫が発生しやすい場所に防虫剤を散布してまわりました。この取組は、毎年春と秋の2回行われています。



権現堂地区で防虫剤を散布する様子

保健 だより

問 健康保険課健康係 TEL 0240(34)0249

MR(麻疹・風疹)予防接種はお済みですか？

対象年齢を過ぎると費用が自己負担となりますので、ご注意ください。



■麻疹・風疹の予防接種の対象

区分	対象年齢	接種期間
1期	1歳以上2歳未満	1歳の誕生日の前日から2歳の誕生日の前日まで
2期	幼稚園年長児に相当する年齢	令和7年3月31日まで

県民健康調査「小児健康診査」は12月末まで

7月から実施している「小児健康診査」の未受診者には、受診のお願いのはがきをお送りしています。小児健康診査は無料で、12月末までの実施です。

受診にはあらかじめ医療機関への電話予約が必要となります。また、受診録などをなくした場合は、下記までお電話をお願いします。

問 公立大学法人福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター
TEL 024(549)5130 (平日9時～17時)

認知症こらむ 知ってください 認知症 ⑤

健康知恵袋



認知症の人と家族の会 浅野さん

早期発見と 専門医受診が重要

84歳の義母が、「カレーライスを作った」と言ってきたので見てみると、薄黄色の水のような料理がお皿に乗っていた。スープカレーに見えなくもないが、以前にそのようなものを作ってもらった記憶はない。「何を入れたのか？」と問うてみると、レトルトカレーの箱を出してきた。つまりは、ちゃんとした固形のルーではなく、出来合のレトルトを入れてそれでよしとしてしまったのだ。

どうりで……。以前より品数が少なく、味も変だと思っていた。専門医を受診させたところで、前頭側頭型認知症の疑いにて、直ちに内服治療が開始された。

義母は、仲のいいお茶飲み友だちの死によってショックを受けていた。そのためか、安定剤を乱用していた。家族が気づき、専門医を受診することで、なんとか生活を取り戻すことができた。新しい友だちができるようデイサービスを促した。住み慣れた土地で、自分らしい暮らしを続けることができるよう、早期発見、専門医の受診、早期治療の重要性をお伝えしたい。

糖尿病の人は早食いの傾向？

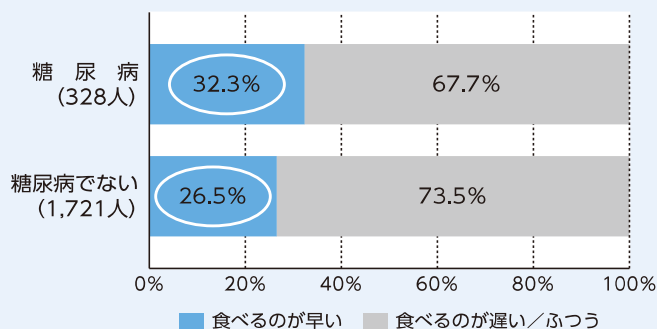


福島県では、令和5年度の総合健診を受診した40歳～74歳を対象に、食べる早さと糖尿病の関係について統計調査（ χ^2 検定）を実施しました。

その結果、糖尿病の人で食べるのが早い人の割合は32.3%、糖尿病でない人で食べるのが早い人の割合は26.5%であり、**5.8ポイントの差がありました。糖尿病の人は、食べるのが早い**傾向にあることが調査から分かりました。

早食いの人は、満腹と感じる前に次々に食べてしまうため、食べる量が多くなり、血糖値が上昇し、糖尿病や肥満の原因にもなります。

食べる早さと糖尿病の関係 N=2,049人



参考：令和6年度福島県版健康データベース事業（オーダーメイド解析）

ゆっくり食べるためのコツとして、一口で30回噛む「**噛ミング30 (カミングサンマル)**」にチャレンジしてみませんか？

その他にも噛みごたえのある麦などの雑穀や根菜類などの食材を取り入れた料理を多くすることも大切です。

がん検診で「精密検査」と判定されたら、必ず受診しましょう ～検診は受けた後の行動が大事～

日本人の2人に1人はがんになるといわれています。がんの種類にもよりますが、早期のがんは9割以上が完治し、がん全体でも約6割が治る時代ともいわれています。

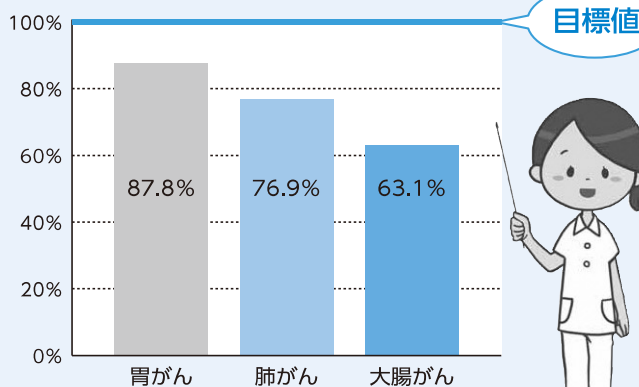
「時間がない」「症状がない」「次回の検診まで様子を見る」といった理由で精密検査を受診せずに放置するとがんの発見が遅れてしまいます。

浪江町のがん検診のうち、精密検査受診率が一番低いのは、**大腸がん**です。胃がん、肺がんの精密検査率が70%を超えているのに対し、大腸がんは63.1%となっています。受診率が低い状況です。

早期の大腸がんは治りやすいがんの代表です。「痔があるから」「たまたまだろう」などの自己判断は危険です。

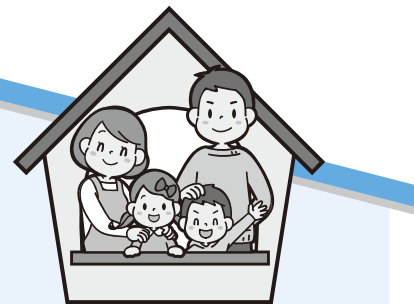
精密検査の通知を受け取ったら、すぐに検査の予約を入れ、精密検査を受けましょう。

浪江町の精密検査受診率 (令和4年度)



参考：浪江町健康づくり総合計画（第2次）

空き家・空き地バンクについて



将来「空き家」「空き地」で悩まないために そろそろ考えてみませんか？

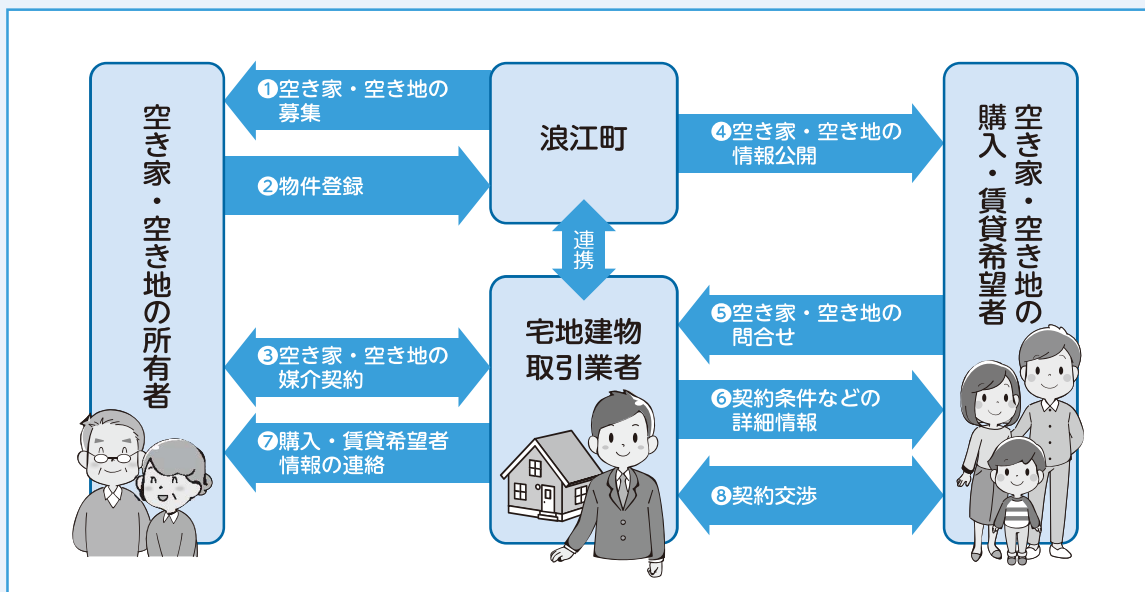
空き家・空き地をそのままにしておくと・・・

- 維持管理費がかかる
- 建物の老朽化が進み資産価値が下がるおそれがある
- 適切に管理せず放置すると、敷地について固定資産税などの住宅用地特例の対象から除外され、納付税額が高くなる可能性がある

空き家・空き地バンクとは・・・

町内にある空き家・空き地を有効活用するため、貸したい人、売りたい人に物件情報を登録していただき、住民の皆さまやこれから居住を検討される人に物件情報を提供するものです。

《空き家・空き地バンク利用の流れ》



空き家・空き地バンクに登録するとこんなメリットがあります！



売却できれば固定資産税や維持修繕費などの負担が少なくなる。



町のホームページや全国版空き家バンクのホームページで幅広く紹介されるので、家や土地を探している人の目に留まりやすくなります。

町内に空き家や、空き地をお持ちの人は下記の問い合わせ先までお気軽にご相談ください。



二十歳を 祝う会

日時

2025年1月11日(土)

受付13時 開会14時

会場

秋桜アリーナ

(浪江町地域スポーツセンター)

はたちの旅立ち

二十歳を迎える皆さん、おめでとうございます。
町は、皆さまの将来の活躍を期待し、祝福します。



浪江地区

佐藤 優希 ・ 山岸 究
大和 弥允 ・ 池田妃茉莉
佐川 詩織 ・ 三原 葵子
長谷川優人 ・ 田村 大輝
村上 未奈 ・ 吉田 優斗
大竹 佑奈 ・ 池田 朱里
半谷 淳凱 ・ 高田 来輝
西原 圭祐 ・ 鈴木 義弘
永橋 晴登 ・ 松村駿之介
中澤 諒 ・ 宮崎 萌
小野寺祥汰 ・ 瀧 リリカ
小野田直華

請戸地区

熊田 優希 ・ 荒川ひまり
荒川 幸汰 ・ 落合しおり
佐々木大輝

幾世橋地区

石井あゆみ ・ 瀬尾瑠衣菜
渡部 甲紀 ・ 叶 愛梨
田村 結 ・ 坪 優希

大堀地区

渡部 雅晴 ・ 横山 大輝
篠原 颯月 ・ 今福 彩希
新開 海月 ・ 落合 友哉
金澤 聖也

苅野地区

松本 歩 ・ 西 和花
島拔 愛菜 ・ 山田 航大
渡部 美咲 ・ 佐藤 柊斗
吉田 達哉 ・ 佐藤 璃空
佐藤 光 ・ 佐藤 花
三浦 優真 ・ 中井 環

津島地区

高橋 優気

(敬称略・順不同)

11月1日現在で、二十歳を祝う会参加申込書を提出された人のうち、広報およびパンフレットに氏名掲載を希望された人を掲載しています。

なお、参加申込みがまだお済みでない人は、生涯学習課社会教育係までお問合せください。

問 生涯学習課社会教育係 TEL 0240(23)5601

ここから下は広告です。



公民館事業

受講生募集

☎ 生涯学習課社会教育係 TEL 0240 (23) 5601



- 各事業の申込期限までにふれあい交流センターへ参加費を添えてお申込みください。
- 受講者が定員に達した場合は募集を締め切らせていただきます。

事業名	内容・日程など	申込期限
クリスマス コンサート	内 浪江町出身の演奏家たちが美しい音色を奏でます 日 12月7日(土) 13時30分開場 14時開演 場 秋桜アリーナ 費 無料	予約優先
第7、8回 基礎から学ぶ ダンス教室	内 ダンスの基礎を学び、楽しく動きましょう 日 12月11日(水)、1月8日(水) 18時30分～19時30分 場 ふれあい交流センター 定 10人 費 500円 他 動きやすい服装	前日まで
フラワー アレンジメント	内 生のお花を使い、クリスマスに向けて製作します 日 12月13日(金) 13時30分～15時30分 場 ふれあい交流センター 定 10人 費 2,500円 他 汚れてもいい服装	12月9日 (月)
第8回 ボイス トレーニング	内 発声の基礎を学び、歌唱力を向上させましょう 日 12月19日(休) 18時30分～19時30分 場 ふれあい交流センター 定 10人 費 500円 他 動きやすい服装、タオル	前日まで
第8回 ストレッチ教室	内 筋肉をほぐし、柔軟性や関節の可動域を広げ凝った身体をほぐしましょう 日 12月25日(水) 18時30分～19時30分 場 ふれあい交流センター 定 10人 費 500円 他 動きやすい服装	前日まで
公民館長杯 健康麻雀大会	内 健康麻雀を通して、地域の方と交流を広め楽しい時間を過ごしましょう 日 12月27日(金) 10時～15時 場 ふれあい交流センター 定 12人 費 500円(昼食代) 他 大会ルールについては、当日案内します	12月20日 (金)
第9回 ヨガ教室	内 ヨガのポーズ、呼吸法で心身共にリフレッシュしましょう 日 1月7日(火) 18時30分～19時30分 場 ふれあい交流センター 定 10人 費 1回500円 他 運動できる服装	前日まで

内 講座の内容 **日** 開催日時 **場** 集合場所 **定** 定員 **費** 参加費 **他** 対象者や持ち物など

ここから下は広告です。



年末年始のごみ収集および 北部衛生センターへの持ち込みについて

年末のごみ収集（帰還困難区域を除く）は町内コースが**12月30日(月)**、特定復興再生拠点区域コースが**12月27日(金)**までです。（いずれも可燃ごみ収集）

時間は8時30分まで、違反ごみは収集されません。分別ルールを守って出してください。

年始のごみ収集は町内コース **1月6日(月)**、特定復興再生拠点区域コースが **1月3日(金)**の可燃ごみ収集から収集開始となります。

持ち込みの場合は**12月27日(金)**までにお持ち込みください。

北部衛生センターへの持ち込みについて

北部衛生センターでは、町内（帰還困難区域を除く）から出される家庭ごみの受け入れを行っています。ただし、原則住民以外は持ち込みできません。

また、粗大ごみや指定ごみ袋以外での持込みは有料となります。

《受入日時》平日（年末年始の12月29日から1月3日を除く）

8時30分～11時30分、13時～16時15分

《受入日時》祝日・休日

8時30分～11時30分 12月15日(日)、1月13日(月)、2月11日(火)、3月20日(木)

※事業系一般廃棄物は**平日に可燃ごみのみ**有料で受け入れています。

可燃ごみ以外については、お問合わせください。

※パソコンや家電リサイクル対象品目、建築廃材やブロック・瓦などの産業廃棄物など、持ち込めない物があります。

ごみ出しのルールを守りましょう

浪江町内（帰還困難区域を除く）では、家庭ごみの分別と出し方が、ルールで決められています。「指定のごみ袋に入っていない」、「指定のごみ袋に入っているが正しく分別されていない」場合には、**違反ごみ**となり回収されません。また、鳥獣によるごみの散乱被害を防ぐためにも、収集日の朝（8時30分まで）に、ごみステーションに出すようにしてください。

ごみの分別方法と回収日等については、住民課窓口にて配布している『ごみと資源の分け方・出し方』、『ごみの収集カレンダー』のリーフレットをご確認ください。

また、福島県が作成した『福島県環境アプリ』では、お住まいの市町村を登録するだけで収集日や分別の方法が確認でき、ポイントを貯めてプレゼントに応募することもできます。ぜひご利用ください。



町内の事業者の皆さまへ

事業系のごみは、地域のごみステーションに出すことはできません。

事業活動により生じた一般廃棄物は、事業者自ら廃棄物の持ち込み処理を行うか、一般廃棄物収集運搬業許可業者へ委託して処理をお願いします。

産業廃棄物についても、産業廃棄物収集運搬業許可業者へ依頼してください。

北部衛生センターへの搬入はできません。

避難先でのごみの直接持込について

避難先である市町村のごみ処理施設に家庭ごみを直接持ち込む場合、お住まいの住所等の確認が必要となる場合があります。

身分証の住所等が変更されていない場合など、別の書類等が必要となる場合がありますので、お住まいの市町村にご確認ください。

問 双葉地方広域市町村圏組合施設維持課

TEL 0240(22)3333

問 双葉地方広域市町村圏組合北部衛生センター

TEL 0240(35)5454

問 浪江町役場住民課除染環境係

TEL 0240(34)0228



特定帰還居住区域での被災家屋などの解体受付

環境省では、特定帰還居住区域での家屋などの解体の申請を受け付けています。解体を希望される場合は、下記の解体申請窓口までご相談ください。

《対象家屋》 次の1～3に該当する家屋が対象です。

1. 対象範囲

特定帰還居住区域（井手、小丸、大堀、酒井、室原、羽附、津島、下津島、南津島、赤宇木、川房、昼曽根の各一部）およびその周辺に位置する家屋など。

※所有建物の住所が区域範囲内か確認したい人は、下記の受付窓口までお問合せください。

※特定復興再生拠点区域の解体申請は、令和6年4月1日をもって受付を締切りました。

2. 対象家屋など

東日本大震災および長期避難に伴い荒廃した住家、倉庫、物置、納屋、畜舎、農業ハウス、事務所、店舗など ※環境省が除染した家屋などは解体の対象にはなりません。解体の意向がある場合は、解体前に除染工事を行わないでください。

3. リ災証明

震災時点で居住していた住家の場合は、浪江町が交付する「リ災証明書」において「半壊」以上の判定であること。

《解体申請受付窓口》

環境省被災建物解体受付センター（高島テクノロジーセンター）

- ・場 所 浪江町大字権現堂字石井前44-1
- ・受付時間 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分（祝日・年末年始を除く）
- ・連絡先 ☎0120(603)016

特定帰還居住区域の保管車両・片付けごみ 個別回収および浄化槽などの汚泥回収のお知らせ

特定帰還居住区域の保管車両（自動車、二輪車、トラクターなど）およびご自宅などの片付けごみの回収、浄化槽汚泥・便槽し尿の収集（1回のみ）を環境省が実施しています。

ご希望の人は、下記のコールセンターへお申込みください。

《お申込み先》

☎個別回収・浄化槽汚泥収集申込コールセンター

☎0120(830)234 8時30分～17時30分（土日祝日除く）

ここから下は広告です。



申請期限
12月27日まで

宅地用除草剤を配布しています

町内にある宅地の適正管理を支援するため、除草剤（非農耕用）の配布を住民課除染環境係の窓口で行っています。

希望する人は、以下の配布場所で申請書をご記入のうえお受け取りください。

郵送は行いませんのでご承知ください。

■配布期間

12月27日(金)まで ※期間中1回のみ配布

■電話での予約期間

12月20日(金)まで

※土日祝日に受取りを希望する人は、必ず平日8時30分から17時までに電話予約をお願いします。

予約のない人にはお渡しできません。

■配布対象者

町内に宅地を所有している個人（宅地名義人）

※名義人以外の人（配偶者、親子、同世帯、賃借人等）が申請を行う場合委任状が必要になります。

■配布数

①所有者ごとに上限2箱まで（個人で複数の宅地を所有している場合も上限2箱まで）

②共有名義での所有の場合は代表者に対し上限2箱まで

※①と②の両方が該当する場合も上限2箱まで

■申請に必要な書類

①除草剤（宅地用）配布申請書

（受付窓口または町ホームページからダウンロード）

②身分証明書

※代理での申請の場合は、委任状をお持ちください。

（任意様式。委任者の押印があるもの。もしくは申請書下部、代理人選任届の欄を記入したもの。）

《配布場所》

- 浪江町役場本庁舎 1階 住民課 除染環境係
休日は本庁舎1階庁舎管理室（北側職員通用口から入って左側）
- 浪江町役場津島支所

農業委員会だより

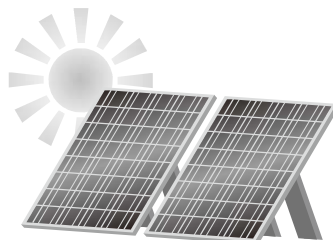
☎ 農業委員会事務局（農林水産課内） ☎ 0240(23)5706

農地転用を伴う太陽光発電設備の設置に関するガイドラインについて

浪江町農業委員会では、農地転用を伴う太陽光発電設備の設置に係る農地法手続きの円滑化と、事業者と周辺の農地所有者、耕作者および地域住民との間のトラブルを回避することを目的に、農地転用を伴う太陽光発電設備の設置に関するガイドラインを策定しています。

ガイドラインでは、設置する農地が存在する行政区、周辺の農地所有者、農業者の団体等へ発電事業者から説明し理解を得ることを求めています。事業者が農地所有者への意向確認が済んでいないため、トラブルに発展している事象が確認されています。

太陽光発電設備の設置を検討されている事業者または農地所有者は、地域住民と十分にコミュニケーションをとり、周辺の営農等へ支障を及ぼさないよう留意してください。



町ホームページの
ガイドライン



1月総会に提出する議案の申請締切日は12月27日(金)です。お早めにご相談ください。



後期高齢者
医療被保険者の
皆さんへ

新たな被保険者や再発行する人に 資格確認書を交付します

☎ 健康保険課国保年金係 ☎ 0240(34)0242

令和6年12月2日で現行の被保険者証は廃止され、マイナ保険証（保険証利用登録がされたマイナンバーカード）を基本とする仕組みに移行します。令和6年12月2日以降、新たな被保険者になる人、資格情報に変更がある人、紛失などによる再発行の人には、被保険者証の代わりに「資格確認書」を交付します。

これまで、被保険者証の廃止後の対応については、下の図の変更前のとおり、ご案内をしてきましたが、後期高齢者医療制度の暫定的な運用として、令和6年12月2日から令和7年7月までの期間は、変更後のとおり、マイナ保険証を持っている、持っていないにかかわらず、「資格確認書」を交付することとなりました。

12月2日以降	変更前	マイナ保険証を持っている人 → 資格情報のお知らせ マイナ保険証を持っていない人 → 資格確認書	令和7年7月31日まで
	変更後	マイナ保険証を持っている人 → 資格確認書 マイナ保険証を持っていない人 → 資格確認書	

後期高齢者医療資格確認書	
有効期限	令和7年7月31日
交付年月日	令和6年12月2日
被保険者番号	12345678
住所	福島市広域一丁目〇〇番地
氏名	広域 太郎 男
生年月日	昭和〇〇年〇月〇〇日
資格取得年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
負担割合	〇割
限度額	〇〇年〇〇月〇〇日
入院日	
特定疾病区分	
保険者番号並びに被保険者の名称及び印	3 9 0 7 0 0 0 0 福島県後期高齢者医療広域連合 印

資格確認書とは？

- 従来の被保険者証の代わりになるもので、医療機関などの窓口で提示することで従来の被保険者証と同じように受診できます。
- 被保険者証と同一のはがきサイズです。
- 資格確認書は本人の申請によらず交付します。
- 被保険者証廃止後に、従来の被保険者証の記載内容に変更が生じたり、被保険者証を紛失した場合は、資格確認書を交付します（紛失により交付を受ける場合は申請が必要です）。

マイナ保険証を利用しましょう！

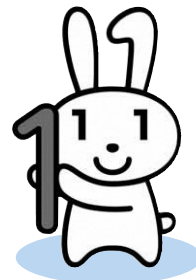
マイナ保険証とは「保険証利用を申し込んだマイナンバーカード」のことです。マイナ保険証は色々なメリットがありますので、ぜひご検討ください！

【マイナ保険証のメリット】

- 本人の同意により、初めての医療機関などや救急現場でも、健康情報や過去に処方された薬剤情報が医師などに共有されるので、より適切な医療が受けられるようになります。
- 医療費が高額になる場合でも、申請なしで限度額を超える支払いが不要になります。
- 引っ越しをしても切り替え不要で保険証として使えます。

【利用の申込み方法】

医療機関・薬局などの受付にあるカードリーダー、セブン銀行ATM、市町村の窓口、マイナポータルでお申込みできます。



マイナンバーカード
総合フリーダイヤル

☎ 0120(95)0178（無料）

受付時間（年末年始を除く） 平日 9時30分～20時 土日祝 9時30分～17時30分



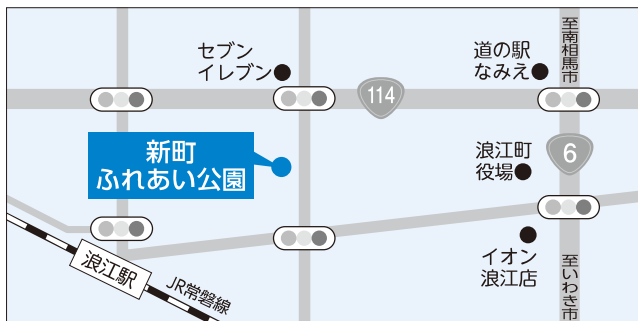
新町ふれあい広場が閉鎖になります

問 市街地整備課計画係 Tel 0240(34)0227

浪江駅周辺整備事業の工事開始に伴い、「新町ふれあい広場」は令和7年1月14日(火)から閉鎖となります。

バリケードが設置されるため利用はできません。

ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。



盛土規制法の適用開始について

危険な盛土などを全国一律の基準で包括的に規制するため「宅地造成及び特定盛土等規制法（通称：盛土規制法）」が令和5年5月26日に施行されました。この法律は、令和3年に静岡県熱海市で発生した盛土崩落による大規模な土石流災害などを受け制定されたものです。

規制区域の指定後は、区域内で一定規模以上の盛土等を行う場合、事前に届出や許可申請の手続きが必要になります。また、現在施工中でこの度規制対象になった場合も届出が必要となります。

詳細は許可権者である福島県ホームページをご覧ください。

詳しくは
ウェブへ

●申請および届出先

福島県相双建設事務所 総務部 行政課

〒975-0031 福島県南相馬市原町区錦町1丁目30番地 Tel 0244(26)1207



ふくしまポータル ダウンロードキャンペーン

実施中

問 ふくしまポータルダウンロードキャンペーン事務局

Tel 024(521)1411 (平日9時～17時)

ふくしまポータルは、ふくしまの情報がまるっとわかるアプリです。イベント情報やお得な情報が自動で届きます。

今だけ、豪華賞品があたるチャンスです。ぜひダウンロードを試みてください。

ふくしまポータルは、みなさんの暮らしの役に立つ情報を受け取ることができるポータルサービス。防災アプリを皮切りに、今後、利用可能なサービスや対象市町村を拡大予定！



1

ダウンロードは

スマートフォンに二次元コードを読み込みアプリをダウンロードしてください。

iPhoneの方は



Androidの方は



2

キャンペーン 詳細は



主催：福島県デジタル変革課

お問い合わせ

ふくしまポータルダウンロードキャンペーン事務局 (近畿日本ツーリスト 福島支店内)
E-mail info@fukushimaportal-dlcp.com TEL.024-521-1411(平日9:00～17:00)



町営住宅の入居者を募集

問 住宅水道課住宅係 TEL 0240(34)0232

- ▶受付期間 12月5日(休)～12月19日(休) ※当日必着
- ▶入居開始日 2月1日(出)
- ▶申込方法 入居申込書を住宅係に請求してお申込みください。
※ホームページからもダウンロードできます。
- ▶申込先 住宅水道課住宅係（郵送可）、津島支所、各出張所（福島・二本松・いわき）
- ▶募集住宅（10月29日(火)時点） 最新の空室状況はホームページまたは住宅係までお問合せください。



請戸住宅団地

住宅名称	住宅種別	対象者	所得要件	構造	間取り	家賃の目安	空室
幾世橋住宅団地 (幾世橋字来福寺西地内)	災害 公営住宅	帰還者	なし	木造平屋 戸建	3LDK	17,400円 ～70,500円	有
請戸住宅団地 (請戸字北迫地内)	災害 公営住宅	帰還者	なし	木造平屋 戸建	2LDK	6,100円 ～52,500円	有
幾世橋集合住宅 (幾世橋字斉藤屋敷71番地2)	福島再生 賃貸住宅	帰還者 移住者	月額 48万7千円 以下	R C 5 階建 集合 2 棟	3DK (一般)	10,100円 ～53,500円	有
					1LDK(優先)	9,700円 ～51,700円	
					1LDK (車いす・優先)		

公立双葉准看護学院 令和7年度学生募集

公立双葉准看護学院では、一般入学試験を実施します。

- 募集人員 30人
- 修業年限 2年（全日制）
- 受験料 1万円
- 受験資格 中学校卒業以上の人（令和7年3月卒業見込を含む・年齢不問）
- 出願期間 令和7年1月7日(火)～1月24日(金)必着
9時～16時30分（土・日・祝祭日を除く）
- 試験日 令和7年1月30日(休)
- 試験科目 筆記試験（国語）、作文、面接

出願先・問合せ

公立双葉准看護学院
〒975-0036 福島県南相馬市原町区萱浜字巣掛場45-76
TEL 0244(32)0990 E futajyun-kango@aioros.ocn.ne.jp

ここから下は広告です。



- (8) 母が婚姻によらないで生まれた児童
- (9) 孤児などで、父母がいるのか否か不明の児童

▶ 手当額

児童1人のときは所得に応じて月額10,740円から45,490円まで10円きざみの額（児童2人目からは児童1人の月額へ所得に応じた額が加算されます。）

▶ 所得制限限度額表

受給資格者の扶養数が0人の場合、所得が490,000円以下の場合に全部支給、1,920,000円以下の場合に一部支給となります。なお、扶養人数が増えるごとに所得制限限度額は引き上げられます。

▶ 請求方法

お住いの市町村役場の窓口へご相談ください（避難先へお住いの人は避難先自治体の窓口へご相談ください）。

特別児童扶養手当について

☎ 教育総務課子育て支援係 ☎ 0240(34)0252

精神または身体に障害のある児童について、児童の福祉の増進を図るため手当を支給します。

▶ 対象者

20歳未満で、身体または精神に障害のある児童を監護している父もしくは母、または父母にかわって児童を養育している人

▶ 対象となる障がいの種類

視覚障害、身体障害、知的障害、精神障害などで政令で定められるもの。

▶ 手当額

1級（重度障害児）にあつては月額53,700円

2級（中度障害児）にあつては月額35,760円

▶ 所得制限限度額表

受給資格者の扶養数が0人の場合、所得が4,596,000円以下の場合に支給となります。なお、扶養人数が増えるごとに所得制限限度額は引き上げられます。

▶ 請求方法

お住いの市町村役場の窓口へご相談ください（避難先へお住いの方は避難先自治体の窓口へご相談ください）。

ここから下は広告です。

暮らし

井戸水などの飲用水の確保

☎ 住宅水道課上下水道係 ☎ 0240(34)0231

町内に帰還し居住する人で、長期の避難生活により井戸や沢水が枯れて、使用できずに困っている人などを対象に、町で井戸の掘削を行います。

国の認定後に工事を行うため、着工までに半年以上の期間がかかりますので、帰還のための生活用水として、井戸水の使用を検討している人は、お早めに相談してください。

また、上水道を利用していた人や、水道管が近くにあるなど、条件により、対象とならない場合があります。

子供・子育て

児童扶養手当について

☎ 教育総務課子育て支援係 ☎ 0240(34)0252

父または母と生計を同じくしていない児童が育成されるひとり親家庭などの生活の安定と自立の促進のため手当を支給します。

▶ 対象者

次に掲げる事項のいずれかに該当する18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童を監護している母、監護しかつ生計を同じくしている父、または父母にかわって児童を養育している人

- (1) 父母が婚姻を解消した児童
- (2) 父または母が死亡した児童
- (3) 父または母が一定の障がいの状態にある児童
- (4) 父または母が引き続き1年以上遺棄している児童
- (5) 父または母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
- (6) 父または母が母または父の申し立てにより保護命令を受けた児童
- (7) 父または母の生死が明らかでない児童



イベント・募集

飲食事業者向け英会話教室（中編）

英語による接客スキルの向上や異文化理解「おもてなし」態勢を整備するため11月から1月にかけて全3回構成（前編・中編・後編）の英会話教室を開催しています。12月開催の中編の内容は下記の通りです。英語が話せない人でもお気軽にご参加ください。

▶日時 12月8日(日)、12月9日(月)
10時30分～11時30分

※同じ内容になりますので都合のいい日にちでお申し込みください。

▶場所 浪江町役場2階大会議室
▶定員 20人
▶参加費 無料

詳しくは
ウェブへ



申込フォーム



町民向け英会話教室開催にかかるアンケートの実施について

☎市街地整備課F-REI立地室 ☎0240(23)6927
✉namie-suk@town.namie.lg.jp

浪江町では、次年度以降の英会話教室の開催に向けた参考とするため、アンケートを実施しています。ぜひ皆さまのご希望をお聞かせください。（詳細については、ホームページをご覧ください）

詳しくは
ウェブへ



アンケート
回答フォーム



第2回セミナー「F-REIのことを知ろう!!」を開催

☎市街地整備課F-REI立地室 ☎0240(23)6927
✉namie-suk@town.namie.lg.jp

福島国際研究教育機構（F-REI）の取り組み内容を町民の皆さんに分かりやすく説明する講座を開催します。

▶日時 12月15日(日) 10時～11時
▶場所 浪江町役場2階 大会議室
▶定員 30人（参加費無料）
▶対象 浪江町民、大熊町民、双葉町民
▶申込方法 電話またはE-mailでお申し込みください。

※詳細は、浪江町ホームページまたは今月号に同封のチラシをご覧ください。

詳しくは
ウェブへ



申込フォーム



請戸ものまつり 12月21日(土)開催

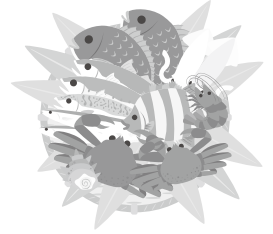
☎農林水産課農林水産係 ☎0240(34)0246

請戸漁港で水揚げされた海産物「請戸もの」のおいしさと魅力を発信するイベント「請戸ものまつり」を開催します。

岸壁幼魚収集家のタレント・おさかな王子（鈴木 香里武さん）の講演や、魚に触れることができる「おさかな水族館」、請戸ものを使った料理の無料振る舞いなどを開催します。ぜひお越しください。

▶日時 12月21日(土) 10時～15時

▶場所 道の駅なみえ（浪江町大字幾世橋字知明寺60）



町主催の英会話教室に参加しませんか？

☎市街地整備課F-REI立地室 ☎0240(23)6927
✉namie-suk@town.namie.lg.jp

福島国際研究教育機構（F-REI）の浪江町への立地を受けて、町民の皆さんに英語をより身近なものとして感じていただくため、**町民向け英会話教室**（全6回）と、英語を使った接客などを学ぶ**飲食事業者向け英会話教室**（全3回）を開催しています。

参加申し込みはいずれも電話またはe-mail、下記のQRコードからお申し込みください。

詳細については、町ホームページおよび同封のチラシをご覧ください。

第3回英会話教室

10月から3月にかけて全6回構成で開催しています。今年4月から9月にかけて開催したものと同じ内容です。

▶日時 12月17日(火) 18時30分～19時30分

▶場所 ふれあい交流センター
（浪江町大字権現堂字矢沢町40-1）

▶定員 20人
▶参加費 無料
▶対象 浪江町民

詳しくは
ウェブへ



申込フォーム





弘前大学イベント情報館 出張相談窓口12月

問 弘前大学浪江町復興支援室（健康保険課内）
Tel 080(2813)0824

弘前大学では毎月、町内・町外の公営住宅などの集会所で出張相談窓口を開催しています。

健康上の気になること、今さら聞くのはどうなのかと思っている放射線のことなどについて、看護職と放射線の専門家が対応しますので、お気軽にご利用ください。

▶開催日時 12月17日(火) 10時～15時
▶開催場所 南町団地集会所
(南相馬市原町区南町4丁目9-1)

▶内容

- ①簡単な健康チェック
(血圧や体の中の酸素濃度の測定など)
- ②健康診断の結果の見方や内服薬に関するご相談
- ③日常生活での困りごとのご相談
- ④放射線に関するご相談
(町から借りられる線量計や食品の放射能簡易検査についてなど)

食と放射能に関する説明会 ～12市町村座談会～

問・申 一般社団法人福島県環境測定・放射能計測協会
Tel 024(572)6401 E zadankai@fukukankyo.jp

浪江町の食材を使った料理を食べながら、放射線専門の先生と交流する講演＆座談会を開催します。食と放射能についての質問などに先生が答えます。町在住の人、仕事で通っている人はもちろん、町に帰還を考えている人も大歓迎です。

▶開催日時 12月20日(金) 11時～14時
▶開催場所 ジョワイストロナミエ
(浪江町権現堂字新町45-1)

▶参加費 無料
▶募集人員 10人

▶申込締切日 12月6日(金)

参加者多数の場合は抽選で決定します。申込み状況によっては期日より早く締め切る場合があります。

▶受付時間 9時30分～17時30分
(土、日、祝日を除く)

議会だよりNo.185のおわび

11月1日発行の議会だよりNo.185において、9・10ページが落丁している事例がありました。お手元に届いた議会だよりで該当ページが無かった場合、改めて郵送いたしますので下記までご連絡ください。

問 浪江町議会事務局 Tel 0240(34)0254

町民の皆さまにご迷惑をお掛けしましたこととお詫び申し上げます。

スマホ・タブレットの使い方相談会

問 企画財政課情報統計係 Tel 0240(34)0241

「なみえ新聞」やスマートフォン・タブレットの使い方で分からないことがある人向けの相談会を開催しています。スマートフォンやタブレットを持参のうえ、お越しください。



■浪江町開催

▶日時 12月20日(金) 10時～12時
令和7年1月10日(金) 10時～12時
▶場所 浜通り地域デザインセンターなみえ
(浪江町大字権現堂字上続町11-3)

■二本松市開催

▶日時 12月13日(金) 10時～12時
▶場所 石倉団地集会所（二本松市油井字石倉）
※予約不要。相談会は1人ずつの対面式です。

トレーニングマシンをもっと知ろう

問 秋桜アリーナ Tel 0240(34)3941

秋桜アリーナ（地域スポーツセンター）のトレーニングルーム利用者を対象に、トレーニングマシンの正しい使い方、効果的な使い方などのアドバイスを健康運動指導士が行います。

YouTubeで
動画配信中！



気になることを質問して、「なんとなくトレーニング」から「身になるトレーニング」を目指しましょう。

▶日時 12月3日(火) 9時30分～11時30分
12月11日(火) 17時30分～19時30分
12月19日(休) 14時00分～16時00分
12月27日(金) 17時30分～19時30分
1月7日(火) 17時30分～19時30分
1月15日(火) 9時30分～11時30分
1月24日(金) 17時30分～19時30分
1月31日(金) 14時00分～16時00分

※トレーニングルームを利用できる人数に制限を設けていますので、ご利用をお待ちいただくことがあります。ご了承ください。

ここから下は広告です。



東京電力ホールディングス株式会社 からの各種サポートのお知らせ

☎・☎ 東京電力ホールディングス株式会社
福島復興本社復興推進室 浪江町・葛尾村グループ
☎ 080(5527)3959

【住宅への進入路などの除草作業のお手伝い】

▶対象区域

浪江町全区域

▶内容

一時帰宅に支障となる公道から自宅玄関までの進入路および1～2台分の駐車スペースの除草を行います。

田畑や更地の除草、樹木の伐採は対応できません。刈払機を使用し、除草した草は刈り倒しまたは敷地内に集積します。

受付順に除草を計画しますので、除草完了まで2～3か月かかる場合があります。

事前に現地確認（現地立会）が必要な場合があります。

【簡易作業のお手伝い】

▶対象区域

避難指示解除区域（帰還困難区域以外の地域）

▶内容

家財道具・物品の片付けや搬出（敷地内）など、2人で1時間程度で終わる軽作業を行います。

不要物の処分・敷地外への運搬は依頼者で行ってください。

事前に現地確認（現地立会）が必要な場合があります。

《受付日時》

月～金曜日

※祝日、12月25日(火)～1月3日(金)を除く
9時～12時、13時～16時

働きたいネットの就職面接会

☎ 福島広域雇用促進支援協議会福島統括窓口
☎ 024(524)2121

【田村会場】

▶日時

12月13日(金) 13時30分～15時

▶場所

田村市役所 多目的ホール
(田村市船引町船引字畑添76番地2)

▶参加方法

電話もしくはホームページから予約ができます。

当日参加も可能です。

ホームページ



浪江町川添芸能保存会 令和7年新春神楽の舞

☎・☎ 浪江町川添芸能保存会会長 石澤孝行
☎ 090(1063)2500

日頃より、保存会の活動にお力添えをいただき感謝申し上げます。

令和7年の元日は、町内で厄払い・無病息災・家内安全・商売繁盛・新築祝いなどを祈願し神楽を演舞します。希望する人はお問合せください。

皆さんの幸せを心から願い、演舞します。



苔野神社・初発神社 正月祈禱歳旦祭のお知らせ

☎ 初発神社禰宜 田村貴正 ☎ 0240(35)2985

正月祈禱歳旦祭を開催します。

苔野神社は再建工事が今年完了し、震災後初めての正月を迎えます。それぞれの神社でお札を授与しますので、ご希望の人は事前にお申込みください。

▶初発神社

令和7年1月1日(火)

午前0時から随時

(浪江町大字北幾世橋字町後87)

▶苔野神社

令和7年1月2日(水)

午前9時から祭典開始

(浪江町大字請戸字東向38)

町弁護士による法律相談会を開催

☎ 浪江町役場福島出張所 ☎ 024(529)7451
☎ 浪江町役場いわき出張所 ☎ 0246(24)0020
☎ 浪江町役場二本松出張所 ☎ 0243(62)0123

各出張所において町の弁護士が法律問題について、ご相談を受け付けています。

※裁判などの代理人になることはできません。

▶場所および日程

●福島出張所 1月6日(月)

●いわき出張所 12月10日(火)、12月24日(火)
1月14日(火)、1月28日(火)

●二本松出張所 12月17日(火)、1月21日(火)

▶時間 13時～16時 ※予約不要。



一年の計は元旦にあり

2025「あるけあるけ初日詣大会」開催します

2025元旦
参加自由

雄大な太平洋の水平線から昇る初日の出を請戸海岸から拝みませんか。

スタート地点の「道の駅なみえ」に朝5時に集合。ゴールの請戸海岸まで約5キロメートルを歩きます。歩くことが困難な人は送迎も可能です。ゴール地点では、参加記念品として「うけどん干支キーホルダー、カレンダー」を先着300人にプレゼント予定です。

ご家族、お友達、誘い合ってご参加ください。

なお、荒天の場合は中止となります。

問 生涯学習課社会体育係 Tel 0240(34)3941



農業制度資金の特例措置などのご案内

問 福島県農林水産部農業経済課
Tel 024(521)7349

福島県では、農業経営に係る設備資金や運転資金等を低利で融資する農業制度資金を用意しています。

東日本大震災による被害を受け、農業経営を再開予定の人、または農業経営再開後2年を経過していない人などについては、融資が無利子となる特例措置があるほか、対象資金における優遇措置があります。

詳しくは「福島県 東日本大震災金融支援」で検索いただくか、右記のQRコードの県ホームページをご覧ください。

県ホームページ



自家消費食品などの放射能簡易分析結果

問 健康保険課放射線対策係
Tel 0240(34)0261

町は、自家消費食品などの安全・安心のため、食品中の放射能を測る機器を配備し、放射性物質の測定を行っています。

■10月の分析結果（町内で採取された検体を掲載）

全ての検体		基準値以上検出された検体		
区分	検体数	品名	基準値を超えた検体数	最大値(Bq/kg)*
野菜	13		0	
果実	17	栗	1	457.3
魚	0		0	
山菜、キノコ類	3	アミタケ	1	4,568.2
その他	2		0	
水(井戸水・湧水など)	1		0	
合計	36		2	

*基準値を超えた検体数が複数の場合は、数値の一番高いものを記載しています。

食品衛生法における基準値
(セシウム134、セシウム137の合算値)

- 一般食品……………100Bq/kg
- 飲料水……………10Bq/kg
- 牛乳、乳幼児用食品…50Bq/kg

※検出下限値25Bq/kgを超える検体の掲載は除いています。

正確な測定をするために、食品であれば500グラム以上、水であれば2リットル程度必要です。

※帰還困難区域以外のものを受付しています。
自家消費食品などの簡易測定は、浪江町役場本庁舎および津島支所で随時受付しています。
検査受付は原則平日のみにとなります。

※採取地など詳しくは、ホームページをご覧ください。

ここから下は広告です。



町内モニタリングポスト測定結果

* 原子力規制委員会放射線モニタリング情報（町内88か所）

Url <https://www.erms.nsr.go.jp/nra-ramis-web/g/>

* 定期点検や通信回線の不具合などにより「調整中」となる場合があります。

* 浪江町では四半期に1回、掲載を行います。次回掲載は令和7年3月号です。

(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

地 区	測 定 地 点	測定開始時	11月5日	地 区	測 定 地 点	測定開始時	11月5日
浪 江	浪江町役場	0.19	0.05	大 堀	陶芸の杜おおぼり	16.96	0.42
	権現堂集会所	0.59	0.12		大堀防災コミュニティセンター	1.87	0.18
	浪江消防署	0.25	0.08		大堀小学校	4.10	0.45
	請戸川土地改良区	0.39	0.12		小野田集会所	2.72	0.26
	浪江小学校	0.70	0.09		谷津田集会所	0.86	0.14
	ふれあいセンター	1.07	0.08		大字谷津田字乱塔前地内	1.87	0.33
	中央公園	1.09	0.11		谷津田取水場入口	1.02	0.40
	国玉神社	0.98	0.26		酒井集会所	4.46	0.28
	上ノ原配水場近傍	4.72	0.32		室原田子平墓地	2.74	0.28
	川添葉山会館	3.36	0.14		室原北向集会所	3.37	0.37
幾 世 橋	浪江防災コミュニティセンター	3.87	0.19		室原上組集会所	4.73	0.45
	南上ノ原町営住宅	2.46	0.19	苅 野	家老集会所	9.46	1.38
	中上ノ原町営住宅	3.80	0.20		室原公民館	5.16	0.25
	しらうめ荘	1.13	0.13		上立野公民館	2.46	0.30
	樋渡牛渡集会所	4.12	調整中		苅野配水場	2.35	0.64
	高瀬浄化センター	0.27	0.11		立野中多目的集会所	5.65	0.22
	丈六公園	2.84	0.19		下立野消防屯所	2.58	0.25
	高瀬多目的集会所	0.88	0.10		浪江公民館苅野分館	3.22	0.52
	佐屋前公民館	1.84	0.22		苅野防災コミュニティセンター	5.66	0.12
	いこいの村なみえ	0.38	0.20		苅宿公民館	4.20	0.28
	道の駅なみえ	0.28	0.09		加倉運動公園	4.00	0.23
請 戸	なみえ創成小学校・なみえ創成中学校	0.25	調整中		福島県浪江ひまわり荘	4.04	0.22
	幾内中継ポンプ場	0.37	0.15	津 島	加倉集会所	3.68	調整中
	幾世橋集会所	0.31	0.07		酒田集会所	2.34	0.27
	町道小熊田宮田線交差点付近	0.32	0.10		浪江高等学校	0.87	0.17
	幾世橋防災コミュニティセンター	0.45	0.07		西台消防屯所	0.31	調整中
	浪江浄化センター	0.37	0.13		藤橋消防屯所	1.00	0.10
	棚塩産業団地	0.25	調整中		大柿ダム管理事務所	1.50	0.48
	棚塩霊園	0.23	0.09		羽附集会所	0.95	調整中
	棚塩集会所	0.11	調整中		大字津島集会所	2.76	調整中
	大字棚塩字中舁倉地内	0.09	0.06		浪江町立津島小学校	5.53	0.36
	大平山避難場所	0.35	調整中		浪江町立津島中学校	2.59	0.57
大 堀	浜街道高瀬街道交差点付近	0.18	0.07		福島県立浪江高等学校津島校	8.56	0.57
	浜街道境松付近	0.32	0.12		下津島集会所	3.45	0.34
	請戸漁港	0.10	0.05		大字下津島字大和久地内	6.94	0.92
	請戸小学校	0.13	0.08		津島支所	1.72	0.25
	小丸多目的集会所	30.98	4.55		南津島上集会所	3.44	0.49
	やすらぎ荘	16.92	4.96		南コミュニティセンター	8.03	0.48
	井手多目的研修センター	10.06	0.63		赤宇木集会所	10.67	0.62
	末森中継ポンプ場	4.15	0.41		葛久保集会所	12.80	調整中
	末森集会所	4.17	0.39		手七郎集会所	10.96	0.53
	アクセスホームさくら	1.93	0.17		大柿簡易郵便局(葛尾村営バス停脇)	15.51	1.26
大 堀	田末消防屯所	2.57	0.33		昼曽根消防屯所	17.82	0.62
	田尻集会所	2.36	0.14		沢先集会所	2.60	0.34

* 測定開始日は2011年～2017年です。

町内空間線量測定結果

☎ 総務課防災安全係 ☎ 0240(34)0229

上記モニタリングポストが設置されていない地点の空間線量測定結果をお知らせします。

シンチレーション式サーベイメータにより、地上1メートル地点の測定値を掲載しています。

(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

地 区	測 定 地 点	測定値	地 区	測 定 地 点	測定値	地 区	測 定 地 点	測定値
浪 江	新町セブンイレブン付近	0.07	請 戸	請戸橋南側	0.07	苅 野	加倉ローソン付近	0.17
	新町ふれあい広場付近	0.07		中浜字西原地内	0.05		藤橋字善明迫地内	0.04
	常磐線陸橋東側	0.12		両竹字的場地内	0.07		藤橋不動尊前	0.11
幾 世 橋	常磐線陸橋西側	0.16	大 堀	小丸字赤下地内	0.84	津 島	津島字水境地内	0.48
	川添字小丸田地内	0.24		小丸字三程地内	0.37		津島字仲野作地内	1.35
	国道6号高瀬交差点付近	0.06		畑川集会所	0.44		津島字谷津地内	0.53
	高瀬字小高瀬迫地内	0.12	苅 野	立野字根渡地内	0.20		津島字町前地内	0.33
	貴布祢(幾世橋字長田東地内)	0.08		酒田字上原地内	0.16		浪江町役場旧津島支所	0.48
	北幾世橋字町尻地内	0.10		国道114号仙人沢トンネル南側	1.31		赤宇木字櫛平地内	1.37
	北幾世橋字荒井前地内	0.09		室原字小菅地内	0.34		昼曽根字尺石地内	1.85
	棚塩字弥平迫地内	0.08		室原字堀知木地内	0.44			
	浪江にじいろこども園	0.06		スクリーニング	0.40			

* 測定日は11月1日(金)です。



わたしたちのまち

(令和6年10月末現在)

人	口	14,711人
男		7,301人
女		7,410人
世帯数		6,581世帯

問 住民課住民係 TEL 0240(34)0230

居住人口	2,254人
居住世帯数	1,412世帯

問 総務課防災安全係 TEL 0240(34)0229

お誕生

出生届は14日以内に

こどもの名 性別 親の名 住 所

9月

西澤 咲那	女	太良・遥香	田 尻
佐川 煌	男	弘樹・静華	川 添

10月

大河原 一斗	男	一誠・渚	室 原
長岡 叶恩	女	拓・美里	刈 宿
作山 大翔	男	真哉・明日香	権 現 堂
長原 鼓太郎	男	遼太郎・梨花	権 現 堂

お悔やみ

死亡届は7日以内に

氏 名 年齢 住 所

9月

小澤 孝	78歳	高 瀬
下枝 直人	70歳	西 台
遠藤 春男	87歳	田 尻
酒井 久助	97歳	北幾世橋
志賀村 きみ江	84歳	末 森

10月

岩倉 啓	95歳	権 現 堂
井上 トフ	79歳	請 戸
池田 正雄	88歳	幾 世 橋
板倉 テイ子	95歳	室 原
吉崎 ヒサ子	95歳	請 戸
渡辺 フジイ	97歳	加 倉
末永 洋子	77歳	赤 宇 木
荒知 江	93歳	棚 塩
末永 トシ子	72歳	藤 橋
佐藤 重雄	84歳	西 台
西内 志郎	88歳	加 倉
酒井 文雄	69歳	北幾世橋
松本 勝雄	95歳	立 野
伊藤 岩雄	84歳	高 瀬
金山 トミ子	94歳	立 野

お誕生・お悔やみ欄は、ご家族に確認が
取れた人を掲載しています。

問 企画財政課情報統計係 TEL 0240(34)0241



浪江診療所のお医者さん

問 浪江診療所 TEL 0240(23)6173

■診療受付 8時30分～11時30分 13時30分～15時30分
※整形外科 午後のみ12時45分～14時

※12月3日(火)・6日(金)・9日(月)・16日(月)の午後は、ワクチン接種のため、一般診療および発熱外来診療は休診となりますのでご注意ください。

■場 所 浪江町役場北西側

■診療体制

本田医師(常勤)……月～金曜日
山田医師(内科)……12月2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)
宗像医師(内科)……12月6日(金)・20日(金)
小早川医師(内科)……12月5日(木)・19日(木) (午前のみ)
先崎医師(小児科)……12月3日(火) (午前のみ)
中川医師(小児科)……12月27日(金)
東北大医師(整形外科)……12月4日(水)・11日(水)・18日(水)・25日(水)
※祝日、年末年始を除く・都合により変更あり

※風邪の諸症状がある場合は、来所前に必ず電話連絡をお願いします。



仮設津島診療所のお医者さん

問 仮設津島診療所 TEL 0243(24)1431

■診療受付 8時30分～11時30分 13時30分～15時30分

■場 所 二本松市油井字大窪118番地

■診療体制

関根医師(常勤)……月～金曜日(12月13日(金)・27日(金)を除く)
西医師(内科)……12月4日(水)・11日(水)・18日(水)・27日(金)
今村医師(婦人科)……12月13日(金)・24日(火)
木村医師(皮膚科)……12月17日(火)

※祝日、年末年始を除く・都合により変更あり

※風邪の諸症状がある場合は、来所前に必ず電話連絡をお願いします。

年末年始の休診日は、12月28日(土)～1月5日(日)です。

震災時町民の居住状況 (10月31日現在)

都道府県	人数	対9/30	都道府県	人数	対9/30
北海道	54	0	滋賀県	6	0
青森県	42	0	京都府	31	0
岩手県	36	0	大阪府	66	0
宮城県	916	-1	兵庫県	21	0
秋田県	33	0	奈良県	5	0
山形県	104	0	和歌山県	0	0
福島県	13,128	-19	鳥取県	0	0
茨城県	925	-1	島根県	6	0
栃木県	450	-2	岡山県	24	0
群馬県	130	0	広島県	7	0
埼玉県	634	2	山口県	1	0
千葉県	544	-2	徳島県	1	0
東京都	823	-2	香川県	4	0
神奈川県	407	-1	愛媛県	9	-2
新潟県	267	-1	高知県	4	0
富山県	16	1	福岡県	20	0
石川県	19	0	佐賀県	4	0
福井県	7	0	長崎県	12	0
山梨県	32	0	熊本県	6	0
長野県	53	0	大分県	5	0
岐阜県	17	0	宮崎県	10	0
静岡県	59	0	鹿児島県	8	0
愛知県	36	0	沖縄県	21	1
三重県	7	0	国 外	12	0



さあ行くべ! つしま肉まつり開催



津島の恒例行事「つしま肉まつり」が10月13日(日)、昨年に引き続き開催されました。当日は、津島地区にゆかりのある町民や近隣町村から訪れた人など約500人が、青空のもと国産和牛のお肉を焼きながら、津島の秋を楽しみました。

BBQのほかに、津島の名物「かぼちゃまんじゅう」や「なみえ焼そば」などさまざまなグルメの販売、約250年の歴史がある南津島の神楽と田植踊、津島地区の住民らによる演歌やダンスなども披露されました。

館内では、津島の記憶残しのためのパネル展示も行われました。また、津島地区では、町民主催のイベントが定期的に行われており、地域の活性化の取組が進められています。



うけどん

出張! 撮れたて写真館

第20回



あだたらちゃん

10月のうんといいいした!



※10月1日～10月31日のうち、「なみえ新聞」の「みんなであつた」に投稿された写真の中で、1番多く「いいした!」ボタンが押された投稿です。

ラルフの母ちゃんさん (10月18日投稿)

我が家の後ろに あ*け*び*です ✨
もう少しで 食べ頃ですね 😊 トロ〜っとして甘くて これがうめんだなあ〜 😊 www
ただんども 種が邪魔だベエー ʘ



ブラック
うけどん

今年もプレゼント! 「うけどんカレンダー」

「なみえ新聞」では年末年始のイベント情報のほかカレンダーのプレゼント情報なども紹介しています。QRコードを読み取ってご覧ください。

